

高度技術者起業化支援事業

～ 岩手県内で起業を目指す意欲的な技術者を募集予定です ～

1 募集目的

(財)いわて産業振興センターでは、実用化可能性がある研究テーマをお持ちの方で、岩手県内で起業を目指す意欲的な技術者を募集予定です。

2 応募対象

自ら研究開発を実施できる技術及び実用化研究テーマを持ち、岩手県内で起業を目指す方。

ただし、現在、企業等に属している方については、採用時には原則退職することが必要です。

3 研究開発期間及び採択予定件数

(1) 研究開発期間は、最長の場合でも平成17年度末までです。

(2) 採択予定件数は、2件以内です。

4 条件

研究開発終了後、1年以内に岩手県内に企業を設

立し、設立後5年間県内において開発成果を活用した事業を営むこと、又は1年以内に岩手県内に事業所がある企業に技術に移転し、技術移転後当該企業が5年間、県内において開発成果を活用した事業を営むことが必要です。

5 主たる勤務場所

主たる勤務場所は、岩手県工業技術センターで、同センターに設置された設備等を活用し、事業化に向けた研究開発を行っていただきます。

6 採用

採用者は、(財)いわて産業振興センターの期限付研究員とします。

7 応募方法等

応募方法等詳細につきましては下記までお問い合わせ下さい。

お申込み・
お問い合わせ先

新事業支援課

TEL 019-621-5070 FAX 019-621-5481

URL <http://www.joho-iwate.or.jp/>

E-mail kigyoka@joho-iwate.or.jp

工業技術
センター
だより

IRRI Letter

岩手県産小麦の 利用拡大をめざして

近年、食糧の自給率向上が求められる中で県産小麦の生産量が急増し、その利用用途拡大が求められています。主力品種はナンブコムギであり、岩手県で生産される小麦の9割以上を占めています。このほか、コユキコムギ、キタカミコムギ、ネバリゴシ、ゆきちからが生産されています。

一般に国内産小麦は中力系統の品種が大部分であり、麺用や菓子用に用いられてきました。パン用に向く強力系統の小麦を育種しようとする試みは以前から行われており、古くはハチマンコムギが有名ですが、残念ながら定着しませんでした。この他コユキコムギもパン用として開発された小麦です。ゆきちからは、

パン用として(独)東北農業研究センターで育種された最も新しい品種です。

当センターではゆきちからの製パン適性試験を昨年度より実施しており、パン用として有望な結果を得ています。また、現在最も生産量の多いナンブコムギについても、製造方法を工夫しながら、ナンブコムギの特性を活かした個性あるパンを求めて試験中です。地産地消の動きの中で、地元で生産された小麦への期待は高まりつつあります。県

内企業と共に、小麦の特性を活かした岩手らしい食品の開発に努めて参りたいと思います。



▲ナンブコムギベーグル

お問い合わせ先

岩手県工業技術センター 企画情報部

TEL 019-635-1115 FAX 019-635-0311

URL <http://www.kiri.pref.iwate.jp/kiri/>

E-mail kikaku@sv02.kiri.pref.iwate.jp

IRRI Letter